

総
会
報
告

感動 茂三先生の ご参加を得て

実行委員長 佐藤 勝子
(S34年卒)



平成二十五年度の同窓会総会は六月二十九日(土)上杉城史苑に於て、八十余名の出席を頂き開催することが出来ました。懇親会の始まる前に、高木郁さん(S三十二年卒)が藍綬褒章を受章され、その栄誉をたたえ同窓会として、花束を贈呈いたしました。また、九里茂三先生、前同窓会長竹田カツ様に御出席いただきました。お二方の元気なお顔を拝見し、みなさんも、久しぶりにお会いしたので、感激し、一緒に写真撮影しながら和やかな雰囲気になられ、有意義な時間を、過ごすことができました。

アトラクションでは、九里学園のダンス部の発表後、コールジョンダー(米沢男性合唱団)十七名の皆さんのコーラス、フラダンス、長岡洋子さんの歌謡舞踊等の御披露がありました。最後には、花笠音踊、米沢新調をみんなで踊りながら、別れを惜しみ散会致しました。

学園近況

部活動後援会への参加を期待

学校長 九里 廣志

今年も部活動後援会の拡大総会が開催され、部活動の枠を超えて、また年齢差を超えて、九里学園で一緒に活動した者たちが集い、楽しかった、いや辛かったあの頃を思い返し、顧問やコーチ、仲間そして先輩後輩たちとの歓談が行われた。そして現役生たちの活躍の様子の紹介が場を盛り上げ、にぎやかにする。今年もダンス部のパフォーマンス、陸上競技部の全国大会での活躍表彰などが、会に花を添えてくれた。毎年行われるこの会に、どうぞ多くの先輩たちに参加していただきたいと思っている。また、この後援会は、現役生の応援団でもある。インターハイ常連の陸上部や、昨年春の大会で県二位と実力をつけてきた野球部などの後押しや、結果はまだ見えていないが、もう少しの応援があれば…と言う状態の部活の底上げなどに、その部活の関係者ではなくとも、皆さんたちに大いに加わっていただきたいのだ。自分の頑張った学生時代を、もう一度思い起こしてみませんか？会費での応援も含め、参加をお待ちしています。

